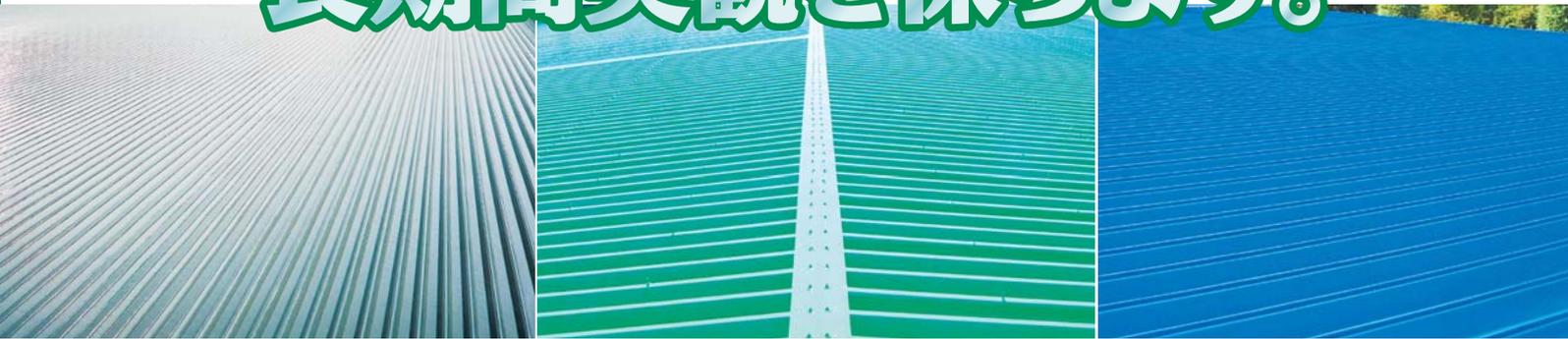
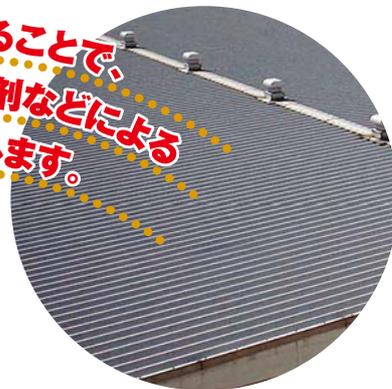


専用プライマーが強力に密着。  
汚れにくい塩ビ鋼板を実現し、  
長期間美観を保ちます。



# 塩ビ鋼板塗替え工法

特殊プライマーを下地に塗布することで、  
塩化ビニルフィルム中の可塑剤などによる  
汚れの付着や変色を防止します。



# 塩ビ鋼板の汚れや変色を防止。建物の美観

建築物の屋根材や外装材として、広く用いられている「塩化ビニルフィルムラミネート鋼板」（通称:塩ビ鋼板）は、この塩化ビニルのフィルム中に含まれる可塑剤などの影響により、これまでの一般的な塗料では十分な密着性が得られず、また塗装後も短期間で汚れが著しく発生し、塗替えが困難とされてきました。

今回、日本特殊塗料は長年の屋根用塗料の技術経験と幅広い施工実績を生かし、この問題点を解消した「塩ビ鋼板塗替え工法」を新工法として開発し、皆様にお届けします。

## 特長

### 1 優れた長期美観性。

従来の工法では塩化ビニルフィルムの改修を行なった場合、塗装後数カ月から短年数で表面がベタ付き、汚れが付着し、それが取れなくなったり、また変色したりすることが多く見られました。「塩ビ鋼板塗替え工法」では特殊なプライマーを下地に塗布することで、塩化ビニルフィルム特有の可塑剤の移行による汚れや変色がなく、建物の長期的な美観を保ちます。

### 2 塗膜の密着性を長期間保ちます。

「塩ビ鋼板塗替え工法」で使用の専用プライマーは塩ビ材質との相性がよく、またチョーキング層に含浸することで塩ビ塗膜を復元するとともにプライマー塗膜に対し、強力に混合・固化します。このため、既存の塩化ビニルフィルムとプライマーを長期的に密着させるため、チョーキング層が原因となる剥離を防止します。

## 標準色

●この標準色は印刷のため、実際の仕上がりとは多少の色違いが生じる場合があります。ご了承ください。



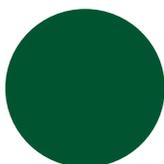
▲ライトブルー



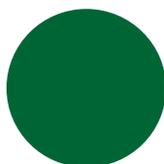
▲スカイブルー



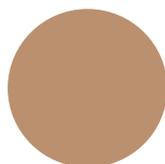
▲マリンブルー



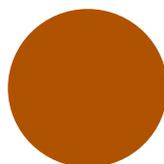
▲ニューグリーン



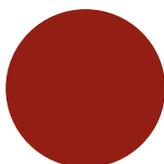
▲ハルノグリーン※



▲ベージュ



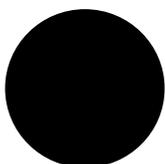
▲ゴールド※



▲ブラックレッド



▲スレートブラウン



▲ブラック



▲グレー



▲ミドルグレー



▲ライトグレー

※印は割高になります。

※特注色～上記以外の色（淡彩色）も調色可能です。色相・価格などは最寄りの営業所・出張所までご相談ください。

## 荷姿

- 塩ビ鋼板用プライマー A材 ……12kg
- 塩ビ鋼板用プライマー B材 ……0.6kg
- 塩ビ鋼板上塗 A液 ……14kg、7kg
- 塩ビ鋼板上塗 B液 ……2kg、1kg
- 塗料用シンナーA ……16ℓ、4ℓ



# 観を長期間保ちます。



## 標準塗装仕様

工程	材料の調合	施工方法	可使時間	使用量	施工間隔
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>●塩ビ鋼板表面を高圧水洗し、塵やホコリ、油脂類はブラシなどで完全に除去してください。</li> <li>●塩化ビニルフィルム表面が乾燥してから次の工程を進めてください。</li> </ul>				
下塗	<ul style="list-style-type: none"> <li>●塩ビ鋼板用プライマー A材 ……………12kg</li> <li>●塩ビ鋼板用プライマー B材 ……………0.6kg</li> </ul> ※原液のまま使用してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●刷毛</li> <li>●ローラー</li> </ul>	—	0.10~0.12kg/㎡	4時間以上2日以内 (23℃)
上塗 (1回目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●塩ビ鋼板上塗 A液 ……………14kg</li> <li>●塩ビ鋼板上塗 B液 ……………2kg</li> <li>●塗料用シンナーA ……………0~2kg</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●刷毛</li> <li>●ローラー</li> <li>●スプレー</li> </ul>	6時間 (23℃)	0.12~0.15kg/㎡	2時間以上7日間以内 (23℃)
上塗 (2回目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●塩ビ鋼板上塗 A液 ……………14kg</li> <li>●塩ビ鋼板上塗 B液 ……………2kg</li> <li>●塗料用シンナーA ……………0~2kg</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●刷毛</li> <li>●ローラー</li> <li>●スプレー</li> </ul>	6時間 (23℃)	0.12~0.15kg/㎡	—

### 【注意事項】

- 下地のチョーキング塗膜は高圧水洗などで除去してください。
- チョーキングが激しい場合、もしくは洗浄できない場合はウエスやマジックロンなどでチョーキング塗膜を除去してください。
- 塩ビ鋼板用プライマーはローラーでしごくように塗装してください。しごいて塗装することでチョーキング塗膜を溶解・復元し、プライマーに混合させます。
- 塩ビ鋼板用プライマーは厚く付け過ぎないようにしてください(塗布量を厳守ください)。
- 塗料のたれ・溜まりは剥離の原因となります。
- 塩ビ鋼板用プライマーと塩ビ鋼板上塗との塗装間隔を厳守してください。塗装間隔を延長しますと上塗との密着が悪くなります。
- 下塗塗布後の24時間以内に降雨が予想される場合は、その日のうちに上塗を塗装してください。
- 上塗の希釈材は必ず専用シンナー(塗料用シンナーA)を使用してください。

## 試験性能表 (塩ビ鋼板上塗)

試験項目	試験方法	試験結果	
乾燥性	指触	23℃ 65%RH	20分
	半硬化	//	40分
光沢	60度 鏡面反射率 ガラス板上	80	
鉛筆硬度	JIS K 5600 鉛筆硬度	H	
初期付着性	ゴバン目 5mm×5mm テープ試験	25/25	
耐水性	水道水 7日間浸漬	異常なし	
	水道水 7日間浸漬後 ゴバン目 5mm×5mm テープ試験	25/25	
耐温水性	60℃温水 7日間浸漬	異常なし	
	60℃温水 7日間浸漬後 ゴバン目 5mm×5mm テープ試験	25/25	
寒熱サイクルテスト	水中浸漬×16時間→-20℃×4時間→80℃×4時間 30サイクル	異常なし	
凍結融解試験	自社試験法 水中浸漬にて試験 -20℃×4時間→20℃×4時間 100サイクル	異常なし	
促進耐候性	サンシャインウエザオメーター 1000時間	光沢保持率90%以上	

## 「塩ビ鋼板塗替え工法」取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 火気のあるところでは、絶対に使用しないでください。
- 万一、火災が発生した場合は炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。水は使用しないでください。
- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い中は、できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて有機ガス用防毒マスク、手袋および前掛けなどの保護具を着用してください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は、直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 材料の付着した布やウエスなどは自然発火や引火の危険性があるため、廃棄するまで水につけておいてください。
- 容器は、つり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 材料が皮膚に付着し、痛みや外観変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気やガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをし、直射日光の当たらない場所に保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

\*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

**【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所・出張所へお問い合わせください】**

## 日本特殊塗料株式会社

### ■お問い合わせ先

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6203 ●FAX(03)3913-6323  
 名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12 ☎(0566)81-8111 ●FAX(0566)81-8124  
 大阪営業所 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-28-10 ☎(06)6386-8492 ●FAX(06)6338-3560  
 広島営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231 ●FAX(082)423-8256  
 福岡営業所 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-4-31 ☎(092)781-6155 ●FAX(092)751-2278  
 平塚出張所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10 ☎(0463)23-2135 ●FAX(0463)23-3739

■塗料事業本部 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6153 ●FAX(03)3913-6236

- 日本特殊塗料ホームページ <http://www.nttoryo.co.jp/>
- ニットク・アメニティシステム連合会ホームページ <http://www.e-toso.net/>

### ■代理店

EK-0206J-Ⅱ#1 [2006年2月作成]



本カタログは、環境保全のため、用紙には古紙配合率100%再生紙を、印刷インキには大豆インキを使用しています。このSOY INKマークは米国大豆協会承認マークです。